

第 1 5 期 事 業 年 度
(平成 3 0 年 度)

決 算 報 告 書

国立大学法人 浜松医科大学

平成 30 年度 決算報告書

国立大学法人浜松医科大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,660	5,825	165 (注1)	
施設整備費補助金	519	928	409 (注2)	
うち補正予算による追加	0	0	0	
補助金等収入	66	193	127 (注3)	
うち補正予算による追加	0	0	0	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	21	21	0	
自己収入	22,068	23,531	1,463	
授業料、入学金及び検定料収入	669	690	21 (注4)	
附属病院収入	21,088	22,502	1,414 (注5)	
雑収入	311	339	28 (注6)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,145	2,688	543 (注7)	
引当金取崩	117	145	28	
長期借入金	778	762	△ 16 (注8)	
目的積立金取崩	386	317	△ 69	
計	31,760	34,410	2,650	
支出				
業務費	26,595	27,216	621 (注9)	
教育研究経費	7,314	7,060	△ 254	
診療経費	19,281	20,156	875	
施設整備費	1,318	1,711	393 (注10)	
うち施設整備費補助事業	0	0	0	
補助金等	66	193	127 (注11)	
うち設備整備費補助事業	0	0	0	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,145	1,815	△ 330 (注12)	
貸付金	18	21	3 (注13)	
長期借入金償還金	1,618	1,558	△ 60 (注14)	
計	31,760	32,514	754	
収入-支出	0	1,896	1,896	

○予算と決算の差異について

(注1) 予算段階に予定していなかった運営費交付金の交付により、予算額に比して決算額が165百万円多額となっています。

(注2) 予算段階に予定していなかった工事の遅れにより、前年度補助金の繰越が生じたため、予算額に比して決算額が409百万円多額となっています。

(注3) 予算段階では予定していなかった国及び県からの補助金を獲得したため、予算額に比して決算額が127百万円多額となっています。

(注4) 主として授業料収入の増等により、予算額に比して決算額が21百万円多額となっています。

(注5) 患者数・手術件数の増及び新規加算取得等による診療単価の向上等により、予算額に比して決算額が1,414百万円多額となっています。

(注6) 主として販売手数料の増等により、予算額に比して決算額が28百万円多額となっています。

(注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等のうち630百万円は昨年度以前に受け入れて本年度使用した金額となっています。また、予算段階で予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が543百万円多額となっています。

(注8) 医療機械整備事業において、契約額が計画額に対して減額したため、予算額に比して決算額が16百万円少額となっています。

(注9) 診療経費において医療設備更新費及び直接診療費の増等により、予算額に比して決算額が621百万円多額となっています。

(注10) (注2)に示した理由等により、支出額においても予算額に比して決算額が393百万円多額となっています。

(注11) (注3)に示した理由により、支出額においても予算額に比して決算額が127百万円多額となっています。

(注12) 複数年契約等による支出年度の差異により、予算額に比して決算額が330百万円少額となっています。

(注13) 奨学金貸付対象者が予定よりも多かったため、3百万円多額となっております。

(注14) 長期借入金の利率の変更等のため、予算額に比して決算額が60百万円少額となっています。